

宇ノ気小学校 教育目標及び経営方針

【石川の教育振興基本計画】

1 基本理念 〈未来を拓く 心豊かな人づくり〉

2 めざす人間像

- (1) ふるさとに誇りを持ち、広い視野に立って社会に貢献する人間
- (2) 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- (3) 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- (4) 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

3 基本目標

- (1) いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材を育成します
- (2) 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力を育成します
確かな学力の育成【いしかわ学びの指針12か条(学びの12か条+)】
- (3) 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくりを推進します
- (4) 信頼される質の高い学校づくりを推進します
- (5) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上を推進します
- (6) 社会全体で家庭や地域の教育力の向上を推進します
- (7) 生涯にわたり学び続ける環境づくりを推進します
- (8) ライフステージに応じたスポーツ活動を充実します

【かほく市教育目標】

1 基本理念 〈自ら考え ともに学び 明日をひらく人づくり〉

2 めざす人間像

- (1) 個人の多様性を尊重し、生涯にわたって学び続ける人
- (2) ふるさとに愛着をもち、地域や人とのつながりを大切にする人
- (3) 心身ともにすこやかで、しなやかに生きる力のある人
- (4) 広い視野をもって主体的に社会に参画し貢献する人

3 基本目標

- (1) 確かな学力を身に付け、生きる力を育む質の高い学びを確保します
- (2) 誰もが安心して学ぶことができる教育環境を構築します
- (3) 地域や家庭、学校とともに学び、支え合う社会の実現に取り組みます
- (4) 生涯にわたって自ら学び続ける人づくりに取り組みます
- (5) 郷土の歴史・文化の継承と芸術文化の振興に取り組みます
- (6) スポーツを通じた共生社会の実現と賑わいづくりを進めます
- (7) 異なる文化、価値観を尊重する社会の実現に取り組みます

4 令和7年度重点目標

○学校教育

- (1) 教科の見方・考え方に基づいた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的推進
- (2) いじめの組織的な対応の徹底と校内教育支援センターの有効活用
- (3) 架け橋期の目標の具現化と小中接続を意識した指導の推進
- (4) 学校体育館空調化の実現と年間を通した遊びや運動機会の創出
- (5) 休日部活動の地域移行完全実施と平日も含めた地域展開の推進

○生涯学習

- (1) 社会教育活動の活性化
- (2) 姉妹都市交流と多文化共生事業の充実
- (3) 個人の学習機会の提供と読書習慣の定着
- (4) 西田幾多郎資料の研究と情報発信
- (5) 社会教育施設の早期震災復旧

○スポーツ・文化

- (1) かほく市史の着実な編さんと「図説編」の発刊
- (2) 偉人の顕彰や文化財を活用したふるさと学習の充実
- (3) スポーツコミッションによる地域活性化
- (4) スポーツへの参画人口の拡大と障害者スポーツへの活動支援
- (5) スポーツ施設の早期震災復旧

令和7年度 宇ノ気小学校経営基本方針

校長 榎 千穂子

1 学校経営理念 『生き生きと学び 伸び伸びと過ごせる 楽しい学校』

『生き生きと学ぶ』とは、

- ・子供主体の授業を通して、学ぶ楽しさや成長の喜びが味わえる学校

『伸び伸びと過ごせる』とは、

- ・一人一人のよさが発揮できる「活躍や挑戦の場」がある学校

『楽しい学校』とは、

- ・学級の中での存在感が感じられ、「明日も行きたい」と思える学校

2 教育目標

校訓

【誠実勤勉】

教育目標

『豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成』

3 めざす児童・教職員の姿

めざす児童像

○「**進んで** 考える子」(知)

- ・進んで学習に取り組み、学習の基盤となる資質・能力を身に付けた子
- ・よく考え、自分の思いをわかりやすく表現できる子
- ・学んだことを生かそうとする子

○「**やさしく** 思いやりのある子」(徳)

- ・明るく、場に合ったあいさつができる子
- ・正しい判断力と行動力を身に付け、節度ある行動ができる
- ・相手の言葉に耳を傾け、よさを認め合おうとする子

○「**あきらめない** 心と体をもつ子」(体)

- ・自他の生命を大切にし、心身ともに健やかな子
- ・失敗を怖れずにチャレンジする子
- ・目標達成に向けて、粘り強くやり遂げる子

めざす教職員像

○児童の健全育成に携わる使命感と情熱にあふれる教職員

○教育公務員としての自覚を持って職責を果たし、自己研鑽に努める教職員

○一人一人の児童を大事にし、児童・保護者・地域から信頼される教職員

○常に謙虚で、誠実に対応できる教職員

○児童を第一に考え、チーム宇ノ気小の一員として連携して職責を遂行できる教職員

4 今年度の経営目標と取組内容

★は、かほく市の重点目標と関連するもの

□は主となる担当

(1) 新しい時代に必要となる資質・能力の育成★

(教科等で育成する資質・能力、カリマネの柱「伝える力」、課題解決能力)

- ①教科等の見方・考え方をふまえた共通の軸の基、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた授業を工夫する。□学習
- ②様々な場面や方法でアウトプットさせることで、「伝える力」を育成する。□学習・特活
- ③学習を支える発達指示的生徒指導を推進する。(生徒指導の4つの視点、適切な見取りと指導・支援) □生指
- ④授業や家庭学習でICTを効果的に活用する。□GIGA

(2) いじめ・不登校の未然防止と安全・安心な環境づくり★

- ①相手のよさを見つけ、協力し合う集団づくりに努める。□生指
- ②児童の自信と意欲を育てるための「活躍・挑戦できる場」を設定する。□学年・特活
- ③確かな児童理解に努め、個に応じた指導・支援を迅速かつ組織的に行う。□生指
- ④幼小・小中との接続を意識し、児童が安心して自己発揮できる環境づくりに努める。
□1年・6年

(3) 豊かな心の教育の充実

- ①道徳の時間を中心に、道徳教育の充実に努める。(授業参観で公開) □道徳
- ②地域との交流を積極的に行うことで、郷土を愛する心情を養う。(総合や生活の時間に、地域の人・もの・ことと関わる単元を設定し、取り組む) □主幹

(4) 体力向上と健康・安全教育の充実

- ①「スポチャレいしかわ」の継続的な取組により、体力の向上を目指す。★□体育
- ②食育・健康・安全教育に計画的・継続的に取り組む。□保健安全

(5) 信頼される質の高い学校づくり

- ①児童を第一に考え、チーム宇ノ気小の一員として連携して職責を遂行する。
- ②児童の思いに届く指導を行う。(不適切な指導は行わない(別紙)) □生指
- ③ホームページのこまめな更新を通して学校の情報を積極的に発信する。□GIGA

(6) 人材育成と教職員の働き方改革の徹底

- ①自己研鑽に励み、学年会・分掌部会を通して学校運営への参画意識を高める。
- ②会議や業務の効率化を目指し、教職員の時間外勤務時間の縮減に努める。